

平成20年8月29日

日本弁理士会 研修所

e-ラーニングコンテンツ制作にかかる業務委託について

下記17本のe-ラーニングコンテンツを発注いたします。内容をご確認の上、見積書をご提出ください。

記

【依頼内容】

- ◆ 講師への内容に関する確認。
(必要に応じて適宜、講師との打合せを行なう)
- ◆ 講師から提出された資料をパワーポイントに編集。
- ◆ 講義の収録。
(スタジオ及び機材等の費用を含む)
- ◆ その他e-ラーニングコンテンツの制作にあたっては、別添の「義務研修向け教材制作の概要」に従う。

【制作コンテンツ】

No.	課目名	講義時間	備考
1	方式実務	90分	
2	共有・共同	90分	
3	コンメンタール（特許法第36条第4項第1号）	30分	
4	コンメンタール（特許法第36条第6項第2号）	30分	
5	コンメンタール（特許法第102条）	30分	
6	遺伝子・アミノ酸の配列表の実務	90分	
7	微生物寄託の実務	90分	
8	「複数主体が発明を実施する場合の構成要件充足性の判断について」 眼鏡レンズの供給システム事件を例にして	90分	
9	コンメンタール（意3条2項）	30分	
10	著作物と商品化権	90分	
11	デジタル映画と著作権	90分	
12	EPC2000	90分	収録日は11/28。講師は外国人。 講師との打合せは不要。
13	アメリカ商標法—サウンドマークについて	90分	
14	仮想コンピュータ	90分	
15	最新の加工技術	90分	
16	新幹線を支える最新技術	90分	
17	iPS細胞について	90分	

【講師・日時・会場】

各コンテンツの講師は1名を予定。

各コンテンツの収録日時・会場については、決定次第、連絡する。

会場は、基本的に弁理士会館を予定している。

【納期】

2008年12月26日（金）

【見積書提出期限】

2008年9月5日（金）午後5時（必着）

【見積書提出方法】

下記の担当者宛てに持参または郵送。

【担当】

〒100-0013

東京都千代田区霞が関三丁目4番2号 日本弁理士会 研修課

谷川・増川 TEL:03-3519-2360 FAX:03-3581-1205

以 上

日本弁理士会 研修課様

e-ラーニング教材テンプレートを使用した 義務研修向け教材制作の概要

平成19年9月7日
NTTアドバンステクノロジ株式会社
知的財産事業本部



「その先」の技術にまっすぐ。
Copyright© 2007 NTT Advanced Technology Corporation

1. はじめに

平成20年4月から日本弁理士会の会員向けに義務研修が開始されます。義務研修向けe-ラーニング制作ではその教材仕様(画面遷移や修了判定など)を実現するため、共通の教材テンプレートを使用します。

本資料では、教材テンプレートを使用した教材制作において必要な工数の積算を行うため、制作工程の概要を説明します。

なお、教材テンプレートは現在制作途中であり、本資料中で示す内容と最終的な提供物とは、多少仕様が異なる場合がありますので予めご了承ください。

1

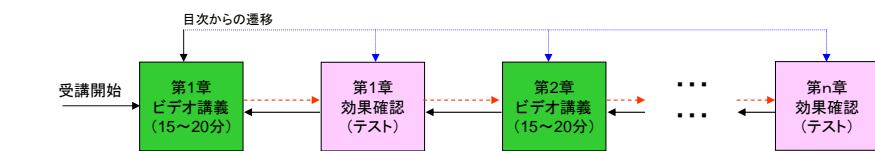


「その先」の技術にまっすぐ。
Copyright© 2007 NTT Advanced Technology Corporation

2. 教材の構成

- ①1教材あたりの総講義時間(テストは除く)は90分程度
- ②研修画面はビデオ講義と効果確認(テスト)の2種類で構成
- ③ビデオ講義(15分~20分程度)を視聴後、効果確認(テスト)を実施
- ④受講は最初のページから順番に行い、当該ページの修了条件を満たすと次ページへ遷移可能

画面遷移のイメージ



2



「その先」の技術にまっすぐ。
Copyright© 2007 NTT Advanced Technology Corporation

3. 学習画面の構成



(1)ビデオ講義画面

講義のビデオファイルを視聴する画面

- ① 講義資料(640×480pxの静止画)をビデオ映像に同期して表示。
- ② 講義のビデオファイルはWMV形式。1ファイル15~20分を目安。表示サイズ240×180px、ビットレート200kbps以下(動画、音声、オーバーヘッド含む)。
- ③ メディアファイルの再生にはWindows Media Playerを使用。
- ④ 当該画面の講義内容として、講義資料のタイトルを表示。

修了条件: 画面内の講義ビデオを最初から最後まで視聴



(2)効果確認(テスト)画面

ビデオ講義を視聴した後、研修の習得度を測定するための効果確認(テスト)を行う画面

- ①多肢選択問題、5~10問程度(各章)

修了条件: 所定の合格点(未定)を獲得

3



「その先」の技術にまっすぐ。
Copyright© 2007 NTT Advanced Technology Corporation

4. 教材テンプレートの内容

教材テンプレートが提供するもの

①教材全体のテンプレート

(教材のファイル構成、LMSとの通信機能、画面遷移機能、目次表示機能、ダウンロード用講義資料の表示機能)

②ビデオ講義画面のテンプレート

(画面の表示および動作、ビデオ講義の修了判定機能、LMSとの通信機能)

③効果確認画面のテンプレート

(画面の表示および動作、効果確認の修了判定機能、LMSとの通信機能)

※教材の基本機能はすべてテンプレートが提供します。教材制作に必要な作業は、素材の準備とテンプレートのパラメータ設定となります。(設定内容は別紙の各種設定シートを参照)

4



「その先」の技術にまっすぐ。

Copyright© 2007 NTT Advanced Technology Corporation

5. 制作作業工程①

e-ラーニング教材制作の作業工程は以下のとおりです。

1) 素材の準備

①ビデオ撮影

講義ビデオの撮影(講義と資料の同期時間を記録)

②ビデオ編集

講義ビデオを1画面(1ファイル)あたり15~20分を目安に分割

③ビデオエンコード

WMVファイルを作成(画面サイズ:240×180px、ビットレート200kbps以下、ファイル名:任意)、Windowsメタファイル(WMVまたはASX)の作成

④講義資料の画像ファイル

講義資料から画像ファイルを作成(画像サイズ640×480px、ファイル形式:PNG、ファイル名:規則(未定)に従う)

5



「その先」の技術にまっすぐ。

Copyright© 2007 NTT Advanced Technology Corporation

5. 制作作業工程②

2) 教材テンプレートの使用

⑤ビデオ講義画面の制作(テンプレートのパラメータ設定)

テンプレートのJavaScriptファイルに画面毎のビデオと資料の同期時刻を設定
→ P.6 <参考1> を参照

⑥効果確認(テスト)画面の制作(テンプレートのパラメータ設定)

テンプレートのJavaScriptファイルに画面毎のテスト問題を設定
→ P.7 <参考2> を参照

⑦教材全体の設定(テンプレートのパラメータ設定)

テンプレートのJavaScriptファイルに各種パラメータ(教材目次、ダウンロード用講義資料名など)を設定
→ P.8 <参考3> を参照

⑧ファイルの配置

すべての素材ファイルを定義されたファイル構成に配置

⑨SCORM教材化

imsmanifest.xmlファイルをテキストエディタで編集

6



「その先」の技術にまっすぐ。
Copyright© 2007 NTT Advanced Technology Corporation

6. 納品物

内容:e-ラーニング教材に関する以下のデータ

- 1) e-ラーニング教材のファイル一式
 - ①SCORM対応教材のZip圧縮ファイル
 - ②Windows Media Videoファイル
- 2) テンプレートの各種設定ファイル
 - ①ビデオ講義設定シート
 - ②効果確認(テスト)設定シート
 - ③教材情報設定シート

形態:CD-R等の記録メディア

7



「その先」の技術にまっすぐ。
Copyright© 2007 NTT Advanced Technology Corporation

＜参考1＞ビデオ講義画面のパラメータ設定

ビデオ講義画面の設定ファイル(vparam.js)のイメージ

```
metaName = "sample.aspx";  
  
st[0] = [ 0, 1, "00:00", "sample1のタイトル" ];  
st[1] = [ 10, 2, "00:10", "sample2のタイトル" ];  
st[2] = [ 20, 3, "00:20", "sample3のタイトル" ];  
st[3] = [ 25, 2, "", "" ];  
st[4] = [ 30, 4, "00:30", "sample4のタイトル" ];  
st[5] = [ 35, 2, "", "" ];  
st[6] = [ 40, 5, "00:40", "sample5のタイトル" ];  
st[7] = [ 45, 4, "", "" ];  
st[8] = [ 50, 6, "00:50", "sample6のタイトル" ];  
st[9] = [ 55, 3, "", "" ];  
st[10] = [ 70, "", "", "" ];
```

① ② ③ ④

※各画面毎に作成



- ①講義資料の切替時間(秒)
②講義資料画像ファイルの番号(例:slide_1.png)
③④本章の講義内容欄に表示する内容(表示しない場合はnull)

8



「その先」の技術にまっすぐ。

Copyright© 2007 NTT Advanced Technology Corporation

＜参考2＞効果確認(テスト)画面のパラメータ設定

効果確認(テスト)画面の設定ファイル(tparam.js)のイメージ

```
Qnum[0] = 1; //問題番号  
Qtext[0] = "第1問の問題文です。"; //問題文  
Qtype[0] = 1; //回答形式(1:択一、2:複数選択)  
Qslet[0][0] = "第1問の選択肢1です。"; //選択肢  
Qslet[0][1] = "第1問の選択肢2です。";  
Qslet[0][2] = "第1問の選択肢3です。";  
Qcrct[0] = [0]; //正解選択肢  
Qscor[0] = 25; //点数  
Qcmnt[0] = "第1問の解説文です。"; //解説文  
  
Qnum[1] = 2; //問題番号  
Qtext[1] = "第2問の問題文です。"; //問題文  
Qtype[1] = 2; //回答形式(1:択一、2:複数選択)  
Qslet[1][0] = "第2問の選択肢1です。"; //選択肢  
Qslet[1][1] = "第2問の選択肢2です。";  
Qslet[1][2] = "第2問の選択肢3です。";  
Qcrct[1] = [1,2]; //正解選択肢  
Qscor[1] = 25; //点数  
Qcmnt[1] = "第2問の解説文です。";  
  
Qnum[2] = 3;  
...
```

※各画面毎に作成



「その先」の技術にまっすぐ。

Copyright© 2007 NTT Advanced Technology Corporation

9

〈参考3〉教材全体に関するパラメータ設定

教材目次の設定ファイル(iparam.js)のイメージ

```
courseTitle = "サンプル教材のタイトル(1時間30分00秒)";

idx[0] = [ 1,           1,           "特許出願の実務",      "19:10"];
idx[1] = [ 2,           1,           "効果確認(テスト)",    ""];
idx[2] = [ 3,           2,           "意匠出願の実務",      "17:30"];
idx[3] = [ 4,           2,           "効果確認(テスト)",    ""];
idx[4] = [ 5,           3,           "商標出願の実務",      "18:20"];
idx[5] = [ 6,           3,           "効果確認(テスト)",    ""];
idx[6] = [ 7,           4,           "質疑応答",          "12:40"];
```

① ② ③

- ①ページ番号
- ②章番号(効果確認はnull)
- ③ページタイトル

ダウンロード用講義資料の設定ファイル(dparam.js)のイメージ

```
dl[0] = [ "file1.pdf",   "特許出願の実務(PDFファイル)" ];
dl[1] = [ "file2.pdf",   "商標出願の実務(PDFファイル)" ];
dl[2] = [ "file3.doc",   "意匠出願の実務(Wordファイル)" ];
dl[3] = [ "file4.ppt",   "参考:先使用権制度ガイドライン(PowerPointファイル)" ];
```

④ ⑤

- ④ファイル名
- ⑤資料タイトル

10



「その先」の技術にまっすぐ。
Copyright© 2007 NTT Advanced Technology Corporation